

「第10回全日本小学校ホームページ大賞」(J-KIDS大賞2012)

ベストセレクション200決定

J-KIDS大賞実行委員会
(事務局：株式会社損害保険ジャパン)

J-KIDS大賞実行委員会(実行委員長：村井 純 慶應義塾大学環境情報学部長・教授)は、「ホームページの活性化を通じて、学校と保護者・地域とのより良い関係の構築に寄与するとともに、未来を担う小学生が、主体的・積極的にホームページを使いこなす環境の醸成とリテラシーの育成に貢献する」ことを理念として、優れた小学校ホームページを表彰する「第10回全日本小学校ホームページ大賞」(J-KIDS大賞2012)を、約40の公的機関・企業・団体・大学などの協力を得て開催しています。

今般、「J-KIDS大賞ベストセレクション200(以下、ベストセレクション200)」を決定しましたので、発表します。

1. 「ベストセレクション200」の発表について

全都道府県、特別支援学校および在外日本人学校の中から優れた200校(都道府県等代表校52校を含みます)を発表します。

「都道府県等代表校」・「ベストセレクション200」の受賞校については、J-KIDS大賞の公式サイトをご参照ください。(各校のホームページへのリンクも掲示しています。)

<http://www.j-kids.org/progress/bestselection200.html>

2. 「J-KIDS大賞2012」選考プロセス

(1) 選考対象校総数(ホームページを保有する小学校数)
20,741校(昨年度19,598校)

(2) 都道府県等代表校・ベストセレクション200の選考

①社会人ボランティア募集：6月8日～6月28日

「J-KIDS大賞2012」に後援、協賛または協力をいただいた企業・団体などから社会人ボランティアを募集しました。

②一次評定：6月28日～8月6日

選考対象校のホームページを約1,000名の社会人ボランティア等が閲覧し、選考基準にしたがって厳正かつ公正に一次評定を実施しました。

③二次評定(都道府県等代表校・ベストセレクション200候補の内定)：8月7日～9月4日

J-KIDS大賞実行委員会事務局が一次評定の結果を精査し、都道府県等代表校・ベストセレクション200候補の内定をしました。

④都道府県等代表校の決定・発表：9月25日

都道府県等代表校候補に内定した小学校へ受賞意思を確認したうえで、都道府県等代表校を正式に決定し、発表しました。

⑤**ベストセレクション200の発表：11月16日**

ベストセレクション200候補に内定した小学校へ受賞意思を確認したうえで、今般、正式に決定し、発表しました。

(3) 全国大会表彰校の選考

10月1日から「全国大会選考」を実施しています。実行委員・選考委員により以下の10校を全国大会表彰校として選出し、12月上旬に発表します。(実行委員・選考委員につきましては、(別紙)をご参照ください。)

- ・ベスト8(8校): 都道府県等代表校52校の中から選出
- ・デジタルイメージ賞^{※1}(1校) : ベストセレクション200の中から選出
- ・グローイングアップ賞^{※2}(1校) : ベストセレクション200の中から選出

※1 デジタルイメージ賞

「デジタルイメージを有効に活用し、子どもたちの学校生活の様子をセンスよく伝えているホームページ」を持つ小学校を選出します。

※2 グローイングアップ賞

「子どもたちの日々の学校生活の様子がいきいきと表現され、子どもたちの『成長』が感じ取れるホームページ」を持つ小学校を選出します。

(4) J-KIDS大賞2012最終選考

12月から「J-KIDS大賞2012最終選考」を実施します。実行委員により全国大会表彰校10校の中から以下の4校を選出します。なお、各大臣賞については、後援をいただいている各省に相談のうえ決定します。

- ・「J-KIDS大賞」(1校)
- ・「文部科学大臣賞」(1校)
- ・「総務大臣賞」(1校)
- ・「経済産業大臣賞」(1校)

(5) 表彰式の開催

2013年2月2日に全国大会表彰校10校をご招待して表彰式を開催します。その場で「J-KIDS大賞2012最終選考」の結果発表を行い、上記2(4)の各賞に決定した4校を表彰する予定です。

3. お問い合わせ先

J-KIDS大賞実行委員会事務局(株式会社損害保険ジャパン)

info@j-kids.org

以上

<参照URL>

◆「ベストセレクション200」受賞校一覧 ― 今回発表

<http://www.j-kids.org/progress/bestselection200.html>

(J-KIDS大賞公式サイト内)

◆9月25日付けニュースリリース資料(「都道府県等代表校」52校の発表)

http://www.sompo-japan.co.jp/news/20120925_1.html

◆J-KIDS大賞公式サイト <http://www.j-kids.org/>

1. 主催

J-KIDS 大賞実行委員会

2. 実行委員会

(委員長) 村井 純 慶應義塾大学 環境情報学部長・教授
(委員) 大川 恵子 慶應義塾大学大学院 メディアデザイン研究科教授
小林 和真 倉敷芸術科学大学 産業科学技術学部 経営情報学科教授
豊福 晋平 国際大学グローバル・コミュニケーション・センター准教授
中島 洋 経済ジャーナリスト

3. 選考委員

有吉 司 株式会社日立製作所 デザイン本部 本部長
加治佐 俊一 マイクロソフト ディベロップメント株式会社 代表取締役社長
木下 剛 シスコシステムズ合同会社 専務執行役員
久世 和資 日本アイ・ビー・エム株式会社 執行役員
徳岡 宏行 株式会社損害保険ジャパン 執行役員 IT企画部長
細川 雅由 NTTコミュニケーションズ株式会社 取締役
松阪 喜幸 キヤノンマーケティングジャパン株式会社 執行役員 コミュニケーション本部 本部長

4. 後援

文部科学省／総務省／経済産業省／NHK／
倉敷芸術科学大学／慶應義塾大学／WIDEプロジェクト

5. 協賛

株式会社インフォメーション・ディベロップメント／SCSK 株式会社 /
NTT コミュニケーションズ株式会社／株式会社 NTT データ／
キヤノンマーケティングジャパン株式会社／シスコシステムズ合同会社／
株式会社損害保険ジャパン／日本アイ・ビー・エム株式会社／
日本ヒューレット・パッカード株式会社／日本マイクロソフト株式会社／
パナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社／
株式会社日立システムズ／株式会社日立製作所／丸紅情報システムズ株式会社

6. 協力

アドビ システムズ 株式会社／株式会社インターネット総合研究所／
NEC ソフト株式会社／キッズ goo(NTT レゾナント株式会社)／沖電気工業株式会社
特定非営利活動法人 学校インターネット教育推進協会／
国際大学グローバル・コミュニケーション・センター／株式会社スペースポート／
株式会社セールスフォース・ドットコム／西日本電信電話株式会社／
日本興亜損害保険株式会社／日本航空／日本電気株式会社／
東日本電信電話株式会社／富士通株式会社／
社会人ボランティアの皆様

7. 事務局

株式会社損害保険ジャパン